

2006～2007年度

第2回 炉 辺 会 合

ロータリー情報委員会

- 期 日 平成19年2月5日(月曜日)
- 場 所 全日空ホテルクレメント高松
- 次 第 18:00～18:30 例会行事
18:30～20:00 炉辺会合

1. 開会挨拶及び説明 泉谷会員
2. 3グループに分かれてバズセッション
3. まとめ 西岡、筒井、赤松会員
4. ゲストスピーチ 長部謙吾、幸子様
5. 閉会挨拶 泉谷会員

出席者数 57名

内お客様

西宮甲子園RC 長部謙吾様、西宮恵美寿RC 長部幸子様

2006～2007年度 第2回炉辺会合

2007.2.5

ロータリー情報委員会

グループ編成・リーダー等

R-グループ (Rookie group)

- 会員歴 6年未満
- リーダー 合田 武 会員
- 司会 西岡 孝男 会員
- 記録係 野口 健 会員
- テーマ 「あなたは毎週の例会出席が大変ですか」

M-グループ (Middle group)

- 会員歴 6年以上18年未満
- リーダー 対馬 健三 会員
- 司会 筒井 博雄 会員
- 記録係 三木 美園 会員
- テーマ 「ロータリーをもっと楽しく、おもしろくするために」

V-グループ (Veteran group)

- 会員歴 18年以上
- リーダー 橋本 登 会員
- 司会 赤松 昭信 会員
- 記録係 横手・橋本 会員
- テーマ 「四国で一番魅力的なクラブになるには」

全体の連絡調整係 泉谷・坂本 会員

●方法

1. バズセッション方式
2. スタート時点から少量のお酒とつまみを出し、なるべく話が盛り上がるようにします。
3. バズセッションは約1時間と考えていますが、特に時間にはこだわらず、話が盛り上がれば途中で食事を出し、お酒も本格的に出して、話を続けます。
いずれにせよ、状況に応じて臨機応変に判断します。
4. 後日発言の内容をまとめて印刷し、会員の方々に配布します。
そう言うことですので、記録係の方は何卒よろしくお願い致します。

R-グループ

●テーマ 「あなたは毎週の例会出席が大変ですか」

●リーダー 合田 武 会員

司 会 西岡 孝男 会員

記録係 野口 健 会員

- 合 田 私がロータリークラブに入った当初「えらいところに入ってしまった。毎週の例会出席が大変だ」と思った。
実はロータリーは素晴らしいクラブなんです。
誰かが推薦してくれて、審査して、全メンバーの承諾で入会になるのです。
昔は、入れなかった人が多々いました。
また、入院したら、病室からタンカに乗せて、例会出席するほど、きびしい？ところもあるのです。
ロータリーの理想は「奉仕の理想」
ロータリーの「奉仕の理想」をそれぞれ、みなさんの会社で広めていってほしい。
石屋さんで車屋さんで広めていってほしい。
「ロータリー精神」とはなにか？
ロータリーは議論する場ではない。私は実践する場であると思う。
「ロータリーの精神」は「相手の立場に立って考えられる」…に尽きるのではないか。
「利他の心」…最近、立派な大企業でさえ「利他の心」を失う時代です。
「ロータリー精神」に基づいて、「奉仕の理想」を実践すること。
自分のクラブの活動をしてもらい、メーキャップをして友情を深める。国際大会に出る。
…これがロータリーに入会した意義だ。
- 松 本 100%参加の努力しようと思っています。
北ロータリークラブは入った人間にとって参加しやすいクラブだと感じています。
クラブに入る前に、私を推薦してくれた人から、「ロータリーの例会に行くのは「教会」に行くようなものだよ」と言われました。
私は「なるほど」と納得しました。
立派な会だと思えます。
参加できて感謝しています。
- 近 藤 出席率が悪くて申しわけありません。
私は、皆様方と違いまして、「一部門長」なので、会社の命令に従わなければなりません。
とくに月曜と金曜は、大阪で会議があります。
また、私は四国すべてを見ているので、香川県にいるのは、4分の1です。
それで出席率が悪いのです。
ロータリークラブの一員として地元に貢献したいという思いで入会しております。
北ロータリークラブがもっと厳しいのであれば、私はクビになって当然だと思います。
実は、1月は3日間しか高松にいませんでした。
しかし、メーキャップで100%出席を達成しています。
薄いながらも「ロータリー精神」があるかな？と思っています。
ロータリークラブに出席していることで「つながっている」と感じています。
これからもメーキャップで、とにかく100%目指そうと決めています。
よろしくお願いします。
- 村 田 100%切っています。
北ロータリークラブはやさしいので、甘えてしまっています。
出張を入れてしまったり、お客様と会う約束を入れてしまったりしてしまいます。
まだ、習慣付けができていません。
お客様から、「月曜の昼に会いたい」と言われたら、よう断わりません。

今後は、メーキャップをして、他のクラブに出て親睦を深めていきたいと思います。

- 辻 部 私はまだ100%です。たまたま月曜日は都合が良いのです。
ただ、昼は良いのですが、月に一度の夜の例会出席が大変なのです。
私は、人見知りをしますので、メーキャップはしたくないタイプなのです。
それもあって、100%出席です。
人付き合いはあまり良くありません。
メーキャップは、恥ずかしくて、一度も行ったことがありません。
- 秋 元 メーキャップへは、よお行きません。
内弁慶や。
- 三 野 僕は、ここ（北ロータリークラブ）一本です。
だから100%、ここに出席です。
ホームクラブはとても楽しみにしています。
- 平井(良) 私は、吉見さんに紹介されて入会しました。
「出席が一番大事なけん」と言われました。1年目100%いって、2年目入院して、3年目100%
いって、4年目いっています。
絶対に毎回出席しようとしていますが、どうしても仕事があるとメーキャップしています。
最初の1年目の時、「東」とか「グリーン」とか出たとき「メーキャップもいいな」と感じまし
た。
今年で4年目、100%達成する予定です。
- 西 村 親睦委員長が、みんなを率いて、メーキャップに行きましようか？
私も最初、良くわからなくて、サインだけして会に参加せずに帰ってしまったこともありました。
そんなこともありました。入会から、今までずっと100%を続けています。
- 高 畑 私は、最初、メーキャップが、何かよく解りませんでした。出てみると、けっこう知っている
人がいまして安心しました。それで、僕は最後までいました。
すると、他の人は、途中から出て行くのです。「不思議だな」と思ったのを覚えています。
後に、会長報告が終わったら出ていいんだ。60%出れば、退席していいんだ。…と知りました。
- 合 田 本来は全部出るのが原則です。
本来はおるべきなのです。
客話ですばらしい話をされたら、最後までいてしまいますよね。
- 丸 井 出席は100%です。
出席はそんなに大変と思っていません。
3年半くらい続いています。
「ロータリー精神」にのっとなって、毎週、出席しなければならないと思っています。
- 西 岡 出席が、もう、習慣化しています。
月曜日になったら、むずむずします。一週間のリズムの中に入ってしまうといいな、と思います。
なんとなく行って、なんとなく帰れるようになったら、いいかな？…と思いますね。
- 高 畑 年末に一回だけ行けなくて、1年間がパーになった。
たった一回で1年間がパーになって、くやしい思いをしました。
年末はメーキャップできなくて辛いです。
なんか、地区大会に出たら、メーキャップの代わりにして、1年間通したことにしてくれたら、
ありがたい。

平井(良) 丸亀オークラホテルにメーキャップに行ったのに、丸亀から報告がなくて、欠席になってしまった。ちゃんと報告して欲しい。

高 畑 僕も坂出でそんなことがあった。

合 田 実は、ホームクラブに60%以上出席していないといけないんですよ。
ロータリークラブの100%出席を5年、10年と続けて行くと、出席の意味が解ってくるものなのですよ。
100%出席を目標にしていきたい。
ロータリーが楽しくなる一番の近道は、例会にでることです。
ホームクラブの出席が60%に満たないと、おもしろくないし、結局は、やめるようになるかも知れません。
欠席するということは、退会につながっていきます。
今までのことは、いいから、これから100%出席を目指していただきたいと思います。

三 野 入院したときは、出席免除の手続きをしていただきたい。

大 川 退院後に、全部自分の気持ちとして、例会変更に出ました。

合 田 北ロータリーに入会を勧めてもらいたい。
それが活動するエネルギーになると思います。
ぜひ、1人は、皆さん、推薦していただきたい。
会員増強の意味も兼ねて、1人でいいから、推薦していただきたい。
皆さん、ロータリーに入って、メリットがありましたか？

松 本 ありますね。
いい人がいらっしゃいます。
「あの人のようになりたいな」と思う人たちがたくさんいます。

高 畑 このバッジをしていたら、県外でもすぐ友だちになれます。
すごいなあ。
私、仕事上でオーストラリアからクレームが来まして、困ったのですが、お互いにバッジを付けていて、「お前はロータリアンか？じゃあ、しょうがないのう。しっかり頼むで」で終わった。
助かりました。
そんな信頼関係がありました。

秋 元 私はJCで失敗したんですよ。

合 田 出席100%お願いします。
ロータリーの例会はネクタイはいりません。
会費のもとを取ってもらいたい。
地区大会へも行くべきだ。
お互いに商売の協力もしたらいい。

M-グループ

- テーマ 「ロータリーをもっと楽しく、おもしろくするために」
- リーダー 対馬 健三 会員
- 司 会 筒井 博雄 会員
- 記録係 三木 美園 会員
- 出席会員 八田、葛西、木村、真屋、三木(美)、中塚、新名、
富田、対馬、筒井、若宮、吉見、 12名

「ロータリーをもっと楽しくおもしろくするために」と云うテーマで、入会6年以上18年未満のMiddle groupの方々に話して頂きました。約1時間半、皆様本音で色々な御意見を出して下さいました。

以下いくつかの意見を例記してみます。

「今でも面白いのですが、これ以上出席が、し易くなるよう親睦交流がもっとあればよい」

「年代により楽しさの感じ方が違うのではないか。一生会員であり続けたいし、退会者が出ないようなクラブ作りが理想」

「例会時間を柔軟にし、卓話、客話などで話しに熱が入ってきた場合には、多少長引いてもよいのではないか？」

「例会での座席の固定化がみられる」

「卓話をするのが、重荷になる」

「出席、出席と云われるとかえってプレッシャーになる」

「会員同志の連帯感をもっとあってもよいのでは」

「老若男女の壁を取り除き、もっと会員相互で知り合えればよい」

「もっとおいしい食事を」

「卓話の時間を短時間で、多くの会員にして頂き、会員同志の事をもっと知り合うのがよいのでは」

それ以外にも多くの御意見を頂きましたが、多数の意見としてもっと楽しくおもしろいロータリークラブにするには、会員同志がもっと胸襟を広げお互いに語り合い友好を広げていくことが、肝心ではないか。その手段として例会時の着席の工夫、卓話のありかた、炉辺会合の開催等々を考慮していく必要があると思われる。

V-グループ

●テーマ 「四国で一番魅力的なクラブになるには」

●リーダー 橋本 登 会員

司 会 赤松 昭信 会員

記録係 横手・橋本 会員

橋 本 「四国で一番魅力的なクラブになるには」というテーマでバズセッションを行うが、ひとつのデータとして、四国には現在75クラブがあり、会員数は全部で3332名、従って一クラブ平均44名ということになる。現在我がクラブは68名であるから比較的会員数の多いクラブである。また最大は高知クラブの89名で我がクラブは7番目で上位10%以内に入っている。会員数もクラブの趨勢に大きく影響するので、このことも参考にご意見を頂きたい。

中野(節) 青少年育成、ゴルフ同好会、今回のミャンマー訪問など我がクラブはいろんなことに取り組んでいる。いっぺんにではなくて徐々に積み重ねてきたこと。今後もそういう方向で行ってほしい。

岡 子 とにかく例会を楽しくしていく事が大事。今日の夜間例会なども大事な取り組みである。またつり、ゴルフ、野球などの同好会、童謡唱歌の集いなど積極的にやっていくことが必要。

黒 田 RCは奉仕と友愛で成り立っている。これからは共通の価値観をメンバーが持つことが大事。例えば「もったいない」運動。まずは利他の心を持って自分達から行動を起こし、小さなことからでも良い、自分のまわりのことに目を向けていくべきだ。

桑 嶋 我がクラブは対外的なPRが下手だ。もう少し奉仕活動をメディア受けするように持って行けないだろうか。メディア関係に勤務している人の入会も必要だ。

増 田 どういうクラブを魅力的、というのだろうか。私も入会して18年経つ。最初は毎週の例会が負担だったが、共通の目的を持ち、役割を任されてきたことで会員としての意識が芽生えてきた。但し、あまり堅苦しい雰囲気になってしまうのは良くない。

三木(雅) 大事なのは魅力のある人を集めること。そして出席をおろそかにする人はだんだん離れていく。今現在でも我がクラブは充分魅力的だと自負している。肩肘張って考えなくてもこれからも自然にやっていけばもっと良くなっていくと思っている。

小 竹 我がクラブほど良いクラブを知らない。長所が多くて短所が少ないのではないか。25周年を過ぎて歴史を積み重ねながらこれからもっと良くなっていくと思う。

田中(利) よそにない魅力的で大きな事業展開をしてきた。いざというときは実行委員長を中心にまとまって動くことの出来るクラブだ。

川 田 私はクラブが出来て3ヶ月くらいの時に最初の新入会員として迎え入れられた。調べてみると26年間に106名の方が辞められている。普段からの出席率が悪いと危ない。それでも私は26年間非常に居心地が良く、退会された人とも結構付き合いがある。またそういう人たちも何かのきっかけで帰ってきてくれると信じている。事業も結構いろんなことをやってきた。海外クラブとの姉妹提携も最初だったと思うし、これからも奇を衒わず歴史を積み重ねていけばよいのでは。そしてその為には若い人がどんどんクラブを引っ張って行って欲しい。

渡辺(光) 今現在四国で1番、2番の魅力的なクラブだと思う。昨日のIMでなるほどと思ったがRCは集団主義ではない。出過ぎず、プラグマティズムでやっていけばよい。今の流れを大切に、昨日入った人でも先輩会員と対等に話している。若さ、活発さを如何に維持していくかを考えていくことが必要。

平井(範) 電力さんとか、大きいネットワークの中にいる人を入会させることが必要なのでは。職業分類上でこの業種、と決めて会員増強をしていくことも必要である。

横 手 以上のように色々話し合ったが、席が広過ぎて全員の話が聞取りにくかったが、北クラブは魅力的なクラブで先輩がすばらしい。長老政治が無く運営がしやすい。一方なんでもありだけではいけないと思う。「もったいない運動」もその一つでロータリアンとして、自覚を以って、最低のロータリーの知識はもってほしいと思うものである。